

平成 28 年 7 月 27 日

日本リハビリテーション医学会会員各位

公益社団法人日本リハビリテーション医学会
理事長 久保俊一
専門医制度委員会担当理事 芳賀信彦、浅見豊子

専門医制度に関する 日本リハビリテーション医学会としての対応について

平素は、日本リハビリテーション医学会の運営にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて皆様ご存知のように、2017 年度より開始が予定されていた新専門医制度について、各方面から地域医療に関する懸念が示されております。また先般、日本専門医機構の理事会が新体制となり、7 月 20 日に日本専門医機構で開催された新専門医制度プログラムに関わる「新たな検討の場」および同日の理事会を経て、

- 1) 新たな専門医制度は、機構と学会が連携して問題点を改善し、2018 年度を目途に一斉にスタートできることを目指す。
- 2) 2017 年度については、研修医や国民の混乱を回避するために、基本領域については各学会に責任をもって制度を運用してもらう。

という方針が決定されました。

これを受け日本リハビリテーション医学会では、7 月 23 日に開催された専門医制度委員会ならびに理事会で慎重に検討した結果、以下の方針を決定しましたのでご連絡致します。

1. 2017 年度の研修は、現行制度で行う。従って、リハビリテーション科専門医を目指す医師の募集は、日本リハビリテーション医学会が認定する各研修施設が行う。
2. 2017 年度に研修を開始するリハビリテーション科専門医を目指す医師の採用状況や勤務状況について、日本リハビリテーション医学会が各研修施設を対象とした調査を行う。
3. 2018 年度以降の研修については、日本専門医機構と協議を行って検討を進める。

研修施設の先生方におかれましては、これまで新専門医制度に向けた研修プログラムの作成などに多くのご協力を頂いたことに対し、心から感謝申し上げます。また、リハビリテーション科専門医を目指している先生方をはじめ、新専門医制度についてご心配をおかけした会員の皆様方には、上記の決定に至る事情をご理解いただければ幸いです。

6 月に募集したパブリックコメントでは 40 件以上の貴重なご意見をいただきました。新専門医制度を予定通り進めるべき、とのコメントが多かった一方、新制度の延期、中止を求めるコメントもいくつか頂きました。

日本リハビリテーション医学会と致しましては、先生方から頂いたご意見も参考にさせていただきながら、今後もより良い専門医制度を構築することができるよう、日本専門医機構と協力して作業を進めて参りますので、引き続きご協力、ご支援のほど宜しくお願い申し上げます。